

第四期特定健康診査等実施計画

神奈川県電子電気機器健康保険組合

最終更新日：令和 8 年 03 月 12 日

特定健康診査等実施計画（令和6年度～令和11年度）

背景・現状・基本的な考え方 【第3期データヘルス計画書 STEP2から自動反映】		
No.1	他健保に比べ特定検診受診率が低い。	→ 特定検診データについて、事業所担当者への周知徹底が必要。
No.2	被扶養者にかかる特定保健指導実施率が低い。	→ 巡回健診の拡充や健診項目の見直しをし、意識づけのために健診実施について広報周知を行う。
No.3	メタボリックシンドローム該当者及び特定保健指導対象者の減少率が他健保より低い。	→ 事業主への協力を仰ぎ、特定保健指導を受けやすい環境作りを行う。
No.4	新生物の1人当たり医療費が高い。	→ 健診による早期発見が重要であり、健診実施率向上のため、広報を通じて意識づけを図る。
No.5	糖尿病・高血圧・高脂血症の1人当たりの医療費が他健保より高い。	→ 特定保健指導の実施率が低く、健康指導や意識づけのための周知徹底が不可欠。

基本的な考え方（任意）
<p>高齢者の医療の確保に関する法律に基づいて、健康保険組合は被保険者及び被扶養者に対し、糖尿病等の生活習慣病の有無を確認する特定健康診査（以下「特定健診」という。）及びその結果により健康の保持に努める必要がある者に対して特定保健指導を実施することとされた。本計画は、この実施方法に関する基本的な事項とその成果に係る目標に関する基本的な事項について定めるものである。なお、実施計画は6年ごとに定めることとする。</p> <p>神奈川県電子電気機器健保組合の現況 当健康保険組合の令和6年度の事業所数は179事業所で、全国の都道府県に所在するが、神奈川県及び近郊に集中している。ただし、工場、営業所は全国に点在しております。加入事業所は、比較的規模の大きい事業所であるが、職種としては、生産現場から事務系まで多職多様である。当組合加入の被保険者は、令和6年度現在平均年齢が男性45.7歳、女性43.3歳、で男性が全体の74.5%を占めている。健康診断については、被保険者は事業所ごとに実施する事業主健診で実施している。また、被扶養者については、健保連・都道府県保険者協議会における契約健診機関で実施しているところである。</p>

特定健診・特定保健指導の事業計画 【第3期データヘルス計画書 STEP3から自動反映】

1 事業名	健康診査	対応する健康課題番号	No.1																																											
↓																																														
<p>事業の概要</p> <table border="1"> <tr> <td>対象</td> <td>対象事業所：全て、性別：男女、年齢：35～74、対象者分類：加入者全員</td> </tr> <tr> <td>方法</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>体制</td> <td>-</td> </tr> </table>		対象	対象事業所：全て、性別：男女、年齢：35～74、対象者分類：加入者全員	方法	-	体制	-	<p>事業目標</p> <table border="1"> <tr> <td colspan="7">付加健診の実施による疾病の早期発見</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">評価指標</td> <td>アウトカム指標</td> <td>R6年度</td> <td>R7年度</td> <td>R8年度</td> <td>R9年度</td> <td>R10年度</td> <td>R11年度</td> </tr> <tr> <td>受診率</td> <td>60%</td> <td>62%</td> <td>64%</td> <td>66%</td> <td>68%</td> <td>70%</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">指標</td> <td>アウトプット指標</td> <td>R6年度</td> <td>R7年度</td> <td>R8年度</td> <td>R9年度</td> <td>R10年度</td> <td>R11年度</td> </tr> <tr> <td>受診率</td> <td>60%</td> <td>62%</td> <td>64%</td> <td>66%</td> <td>68%</td> <td>70%</td> </tr> </table>		付加健診の実施による疾病の早期発見							評価指標	アウトカム指標	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	受診率	60%	62%	64%	66%	68%	70%	指標	アウトプット指標	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	受診率	60%	62%	64%	66%	68%	70%
対象	対象事業所：全て、性別：男女、年齢：35～74、対象者分類：加入者全員																																													
方法	-																																													
体制	-																																													
付加健診の実施による疾病の早期発見																																														
評価指標	アウトカム指標	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度																																							
	受診率	60%	62%	64%	66%	68%	70%																																							
指標	アウトプット指標	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度																																							
	受診率	60%	62%	64%	66%	68%	70%																																							
<p>実施計画</p> <table border="1"> <tr> <td>R6年度</td> <td>R7年度</td> <td>R8年度</td> </tr> <tr> <td>被保険者については、事業所を介して受診勧奨を行う。被扶養者については、受診券を送付し、受診勧奨を行う。</td> <td>継続</td> <td>継続</td> </tr> <tr> <td>R9年度</td> <td>R10年度</td> <td>R11年度</td> </tr> <tr> <td>継続</td> <td>継続</td> <td>継続</td> </tr> </table>				R6年度	R7年度	R8年度	被保険者については、事業所を介して受診勧奨を行う。被扶養者については、受診券を送付し、受診勧奨を行う。	継続	継続	R9年度	R10年度	R11年度	継続	継続	継続																															
R6年度	R7年度	R8年度																																												
被保険者については、事業所を介して受診勧奨を行う。被扶養者については、受診券を送付し、受診勧奨を行う。	継続	継続																																												
R9年度	R10年度	R11年度																																												
継続	継続	継続																																												

2 事業名	特定健診（被保険者）	対応する健康課題番号	No.1																																																									
↓																																																												
<p>事業の概要</p> <table border="1"> <tr> <td>対象</td> <td>対象事業所：全て、性別：男女、年齢：40～74、対象者分類：被保険者</td> </tr> <tr> <td>方法</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>体制</td> <td>-</td> </tr> </table>		対象	対象事業所：全て、性別：男女、年齢：40～74、対象者分類：被保険者	方法	-	体制	-	<p>事業目標</p> <table border="1"> <tr> <td colspan="7">人間ドック受診者にかかる特定健診データ提供の確実な実施</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">評価指標</td> <td>アウトカム指標</td> <td>R6年度</td> <td>R7年度</td> <td>R8年度</td> <td>R9年度</td> <td>R10年度</td> <td>R11年度</td> </tr> <tr> <td>特定健康診査実施率</td> <td>70%</td> <td>72%</td> <td>74%</td> <td>76%</td> <td>78%</td> <td>80%</td> </tr> <tr> <td>生活習慣リスク保有者率</td> <td>20%</td> <td>19.5%</td> <td>19%</td> <td>18.5%</td> <td>18%</td> <td>17.5%</td> </tr> <tr> <td>内臓脂肪症候群該当者割合</td> <td>23%</td> <td>22.5%</td> <td>22%</td> <td>21.5%</td> <td>21%</td> <td>20.5%</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">指標</td> <td>アウトプット指標</td> <td>R6年度</td> <td>R7年度</td> <td>R8年度</td> <td>R9年度</td> <td>R10年度</td> <td>R11年度</td> </tr> <tr> <td>特定健康診査実施率</td> <td>70%</td> <td>72%</td> <td>74%</td> <td>76%</td> <td>78%</td> <td>80%</td> </tr> </table>		人間ドック受診者にかかる特定健診データ提供の確実な実施							評価指標	アウトカム指標	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	特定健康診査実施率	70%	72%	74%	76%	78%	80%	生活習慣リスク保有者率	20%	19.5%	19%	18.5%	18%	17.5%	内臓脂肪症候群該当者割合	23%	22.5%	22%	21.5%	21%	20.5%	指標	アウトプット指標	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	特定健康診査実施率	70%	72%	74%	76%	78%	80%
対象	対象事業所：全て、性別：男女、年齢：40～74、対象者分類：被保険者																																																											
方法	-																																																											
体制	-																																																											
人間ドック受診者にかかる特定健診データ提供の確実な実施																																																												
評価指標	アウトカム指標	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度																																																					
	特定健康診査実施率	70%	72%	74%	76%	78%	80%																																																					
	生活習慣リスク保有者率	20%	19.5%	19%	18.5%	18%	17.5%																																																					
	内臓脂肪症候群該当者割合	23%	22.5%	22%	21.5%	21%	20.5%																																																					
指標	アウトプット指標	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度																																																					
	特定健康診査実施率	70%	72%	74%	76%	78%	80%																																																					
<p>実施計画</p> <table border="1"> <tr> <td>R6年度</td> <td>R7年度</td> <td>R8年度</td> </tr> <tr> <td>事業所を介して受診勧奨を行う。</td> <td>継続</td> <td>継続</td> </tr> <tr> <td>R9年度</td> <td>R10年度</td> <td>R11年度</td> </tr> <tr> <td>継続</td> <td>継続</td> <td>継続</td> </tr> </table>				R6年度	R7年度	R8年度	事業所を介して受診勧奨を行う。	継続	継続	R9年度	R10年度	R11年度	継続	継続	継続																																													
R6年度	R7年度	R8年度																																																										
事業所を介して受診勧奨を行う。	継続	継続																																																										
R9年度	R10年度	R11年度																																																										
継続	継続	継続																																																										

3 事業名 特定健診（被扶養者）

対応する健康課題番号 No.1



事業の概要

対象	対象事業所：全て、性別：男女、年齢：40～74、対象者分類：被扶養者
方法	-
体制	-

事業目標

受診率向上		R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度
評価指標	アウトカム指標						
	特定健康診査実施率	30 %	32 %	34 %	36 %	38 %	40 %
	生活習慣リスク保有者率	20 %	19.5 %	19 %	18.5 %	18 %	17.5 %
	内臓脂肪症候群該当者割合	23 %	22.5 %	22 %	21.5 %	21 %	20.5 %
アウトプット指標		R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度
	特定健康診査実施率	30 %	32 %	34 %	36 %	38 %	40 %

実施計画

R6年度	R7年度	R8年度
受診券を発行し、未受診者へは再勧奨を行い、受診勧奨を行う。	継続	継続
R9年度	R10年度	R11年度
継続	継続	継続

4 事業名 特定保健指導

対応する健康課題番号 No.1



事業の概要

対象	対象事業所：全て、性別：男女、年齢：40～74、対象者分類：基準該当者
方法	-
体制	-

事業目標

国の基本指針を目標		R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度
評価指標	アウトカム指標						
	特定保健指導実施率	15 %	16 %	17 %	18 %	19 %	20 %
	アウトプット指標	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度
	特定保健指導実施率	15 %	16 %	17 %	18 %	19 %	20 %

実施計画

R6年度	R7年度	R8年度
外部委託業者と実施状況の検証を行い、実施率の向上をはかる。（実施率15%以上）	継続	継続
R9年度	R10年度	R11年度
継続	継続	継続

達成しようとする目標／特定健康診査等の対象者数								
		令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	
特定健康診査実施率	計画値 ※1	全体	10,312 / 16,977 = 60.7 %	12,087 / 16,977 = 71.2 %	12,165 / 16,977 = 71.7 %	12,505 / 16,977 = 73.7 %	12,583 / 16,977 = 74.1 %	14,493 / 16,977 = 85.4 %
		被保険者	9,133 / 13,047 = 70.0 %	10,829 / 13,047 = 83.0 %	10,829 / 13,047 = 83.0 %	11,090 / 13,047 = 85.0 %	11,090 / 13,047 = 85.0 %	11,742 / 13,047 = 90.0 %
		被扶養者 ※3	1,179 / 3,930 = 30.0 %	1,258 / 3,930 = 32.0 %	1,336 / 3,930 = 34.0 %	1,415 / 3,930 = 36.0 %	1,493 / 3,930 = 38.0 %	2,751 / 3,930 = 70.0 %
	実績値 ※1	全体	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %
		被保険者	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %
		被扶養者 ※3	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %
特定保健指導実施率	計画値 ※2	全体	303 / 2,021 = 15.0 %	379 / 2,369 = 16.0 %	405 / 2,378 = 17.0 %	441 / 2,451 = 18.0 %	469 / 2,466 = 19.0 %	852 / 2,841 = 30.0 %
		動機付け支援	127 / 846 = 15.0 %	159 / 991 = 16.0 %	170 / 991 = 17.2 %	185 / 1,025 = 18.0 %	196 / 1,032 = 19.0 %	357 / 1,188 = 30.1 %
		積極的支援	176 / 1,176 = 15.0 %	220 / 1,378 = 16.0 %	236 / 1,387 = 17.0 %	257 / 1,426 = 18.0 %	273 / 1,435 = 19.0 %	496 / 1,652 = 30.0 %
	実績値 ※2	全体	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %
		動機付け支援	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %
		積極的支援	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %

※1) 特定健康診査の（実施者数）／（対象者数）

※2) 特定保健指導の（実施者数）／（対象者数）

※3) 特定健診の対象となる被扶養者数には、強制被扶養者、任意継続被扶養者、特例退職被扶養者、任意継続被保険者、特例退職被保険者を含めてください。

目標に対する考え方（任意）

第4期実施計画最終年度における特定健康診査の目標を85%、特定保健指導の目標を30%とする（国が示す保険者種別目標に即して設定）。この目標を達成するため、実施率の向上を図る。

特定健康診査等の実施方法

(1) 実施場所

特定健診は、健保連・都道府県保険者協議会における契約機関において実施する。生活習慣病婦人健診として実施する場合は、契約健診機関及び巡回健診において実施する。特定保健指導は、契約健診機関及び保健指導委託事業者に委託し実施する。

(2) 実施項目

実施項目は、標準的な健診・保健指導プログラムに記載されている次の健診項目とする。

(3) 実施時期

実施時期は、通年とする。

(4) 委託の有無

ア 特定健診

健康保険組合連合会を通じて健診機関の全国組織との集合契約を結び、全国での健診を実施する。女性の被扶養者に対する生活習慣病婦人検診を契約健診機関及び巡回健診により実施する。

イ 特定保健指導

標準的な健診・保健指導プログラムの考え方に基づきアウトソーシングする。

(5) 受診等の方法

当健保組合が、被保険者・被扶養者のうち特定健診等対象者の分の受診券を対象者に送付する。

契約健診機関に個別に申し込みのうえ受診の際、受診券を提出して特定健診を受診し、自己負担額を窓口で支払うこととする。特定保健指導は当組合が、特定健診結果に基づく階層化による対象者を選定するとともに、外部委託機関により実施することとする。

(6) 周知・案内方法

周知は、機関誌「神電けんぼ」等に掲載するとともにホームページに掲載して行う。

(7) 健診データの受領方法

被保険者の健診データは原則事業主経由で受領し、契約健診機関が実施した健診のデータは、契約健診機関から代行機関（予定：支払基金）を通じ電子データで受領して、当組合ならびに、保健指導委託機関で保管する。また、特定保健指導について外部委託先機関実施分についても同様に電子データで受領するものとする。なお、保管年数は当健保組合が実施した分も含め、5年とする。

(8) 特定保健指導対象者の選出の方法

特定保健指導の対象者については、服薬管理下にある者を除き、原則すべての対象者に案内を行う。

※特定健診・特定保健指導の事業計画の欄に、第3期データヘルス計画書STEP3 から自動反映されている場合は任意

個人情報の保護

当健保組合は、個人情報保護法に基づくガイドンスにより、個人情報の保護、管理を確保する。当健保組合及び委託された健診・保健指導機関は、目的外の使用を禁止し、業務によって知り得た情報を外部に漏らしてはならない。

特定健康診査等実施計画の公表・周知

本計画の周知は、機関誌「神電けんぼ」やホームページに掲載する。

その他（特定健康診査等実施計画の評価及び見直しの内容等）

1. 実施計画の評価及び見直し

当計画については、各年度ごとに進捗状況などの評価をおこない目標との乖離が発生した場合、事業の見直しの必要が生じた場合などには見直すこととする。

2. その他

特定保健指導対象者のみならず、広くメタボリックシンドローム予防に努める